【週間 利用者数ランキング】

	INCIPATION AND AND AND AND AND AND AND AND AND AN					
	順位	週	利用者数(人)			
	1位	H26.8.17 ~8.23	2,098			
	2位	H26.8.24 ~8.30	1,972			
	3位	H25.7.21 ~7.27	1,935			
	4位	H26.7.27 ~8. 2	1,918			
	5位	H24.8.19 ~8.25	1,888			

※1週間:日曜日から土曜日

【月間 利用者数ランキング】

順位	- -	利用者数(人)	平均(人)			
	年月		1日 当たり	1 便 当たり		
1位	H26年 8月	8,441	272.3	8.2		
2位	H25年 7月	8,199	264.5	7.9		
3位	H26年 7月	8,021	258.7	7.7		
4位	H26年 3月	7,856	253.4	7.6		
5位	H25年 8月	7,808	251.9	7.5		

利用者数が初めて2千人を超えまし ました。 に過去最高の8、 週間 (日曜日から土曜日まで) また、8月17日から23日の 441人を記録 の L

こいこいバスの月間利用者数が8

平

成26年4月から8月までの月

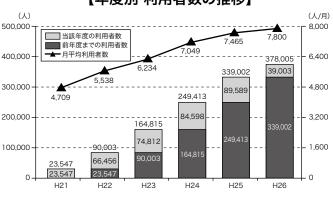
, みんなで考えよ 公共交通73

·過 ·過

最高

開始し、 人で、 おり、 破する見込みです。 末現在の累計利用者数は約37万8千 て平成21年10月26日から実証運行を 前年同月比で約80人の増加となっ こいこいバスは市の幹線交通とし 利用者数は、 早ければ11月中に 順調に推移しています。 5周年を迎えました。 約7、800 40万人を突 8月 人で、

【年度別 利用者数の推移】



○キャンペーン実施日は?

催される11月9日田もご利用になれ 「コイ・こいフェスティバル」 11月の土・日曜日、 祝日に限ります が開

○キャンペーンの内容は?

大人(有料)が同伴する場合に限り、

広告を募集します

こいこいバスの停留所ベンチ・車内、 栄ぐるりんバスの車外・車内・停留所標 識の広告を募集しています。

広告掲載料や広告の仕様など詳しく は、市ホームページまたは事務局(自治 振興課)へお問い合わせください。

を実施します 「バスエコファミリーキャンペーン」

祝日) この機会に、 平成23年度から毎年実施しています。 して、バスに乗るきっかけづくりを モビリティ・マネジメントの一 ャンペーン」を実施します。 対象にした「バスエコファミリーキ て利用者が少ない休日 こいこいバスを利用する小学生を このキャンペーンは、 するために実施するものです。 の利用を促進するとともに ぜひご家族でご利用く (土・日曜日 平日に比 環と

なお、

大人は有料

2 0 0

円

意 で

* 徒歩、 過度にマイカーに頼る生活から、 取り組みです。 する生活への自発的な転換を促す した多様な交通手段を適度に利用 モビリティ・ 自動車、 公共交通を中心と マネジメントとは

ださい。

問い合わせ 大竹市地域公共交通活性化協議会(自治振興課内☎፡፡፡02142)

すので、 気よく「エコファミリーです」と言 ください。 ○利用のルール 小学生は、バスを降りるとき、 お間違えのないようご注

ってください 元

○「同伴する大人」とは?

有料(100円)

です。

ミリー」 ちゃん、 る方であれば、どなたでも構いません。 は全て大人とみなしますので、 の方など、小学生と一緒に利用され おじいちゃん、 また、大人運賃となる中学生以上 お父さん、お母さんはもちろ に参加できます。 お姉ちゃんとも おばあちゃん、 一エコファ お兄 近所 h

る 場

合

は